

芳野支会通信

平成21年12月発信

☆ 芳野地域の紹介

芳野地区は、川越市の北東部に位置し、北側から東側を囲むように入間川が流れる緑豊かな田園地帯で、小学校・中学校が各1校あります。

近年、埼玉医科大学、芳野台工業団地の拡張により、静かだった地区の様子も変化しつつあります。



(伊佐沼から見る埼玉医大)

☆ 芳野支会を構成する各自治会（13自治会）

北田島・谷中・菅間上・菅間中下・石田本郷・石田本郷新田・鴨田第一・
鴨田第二・鴨田第三・伊佐沼・鹿飼・上老袋・中老袋

☆ 芳野支会の主な行事

盆踊り大会	8月第一土曜日	芳野小学校校庭
敬老会	9月初旬	東後楽会館
体育祭	10月第一日曜日	芳野小学校校庭
消防特別点検	12月第一日曜日	芳野小学校校庭

☆ 芳野地区内にこんな寺社があります

一乗院（鴨田）

天台宗仙波院末寺、新善光寺という。永仁4年（1296年）、鎌倉時代後半に創建、開山は、武蔵国に来た尊海。尊海は日蓮上人の先生であった。



薬師神社（伊佐沼）

元和9年（1623年）に建立され川越城主酒井忠利、医王寺の良海が願主であった。医王寺本尊の薬師如来を安置する薬師堂として建立された。薬師如来は衆生の病苦・無明の救済にあたる仏として信仰された。



八幡神社

鴨田の南端にあり、長祿2年（1458年）太田道灌が河越城の鬼門鎮護のために勧請したのが始まりと言われている。応仁天皇を祭ったもので弓矢の神（戦の神）である。

